

2026 8/11・25合併号

No.2264・2265

毎月第2・第4火曜日発行

政経 かながわ

一般社団法人
—神奈川政経懇話会—



恐竜の骨格標本や復元模型など約80点が並ぶ「ヨコハマ恐竜展2026～恐竜の食卓大図鑑～」が横浜市西区みなとみらいのパシフィコ横浜で始まった。9月6日までの予定。



政経かながわ

contents

2026 8/11・25合併号
No.2264・2265

視点点描	
水のレジャーの落とし穴	3
講演録	
世界経済の死角、日本経済の死角 BNPパリバ証券(株) 経済調査本部長 河野 龍太郎氏	4
特集	
ベルファスト暴動が暗示する不穏な未来 日本でくすぶる排外主義の深層	8
水谷竹秀×リアルワールド	
農業大国茨城が直面する現実 外国人の不法残留問題	13
政治双眼鏡	
秋風の吹くころ、政局の気配 気になる政界の活力低下	14
経済双眼鏡	
A I の暴走と中国製の誘惑	15
管理職はつらいよ！	
優秀なミドルが去る組織の共通点	16
言葉をことばで考える	
揺れる「はな金」	17
職場のA I 活用	
夏休みに読みたい8冊	18
本郷和人 歴史の舞台をゆく	
秀吉の天下人への出発点	20
かながわTODAY	
7月の主な経済ニュース	22

事務局だより

◇2026年8月定例講演会
8月20日(木)午後1時30分～3時
メルヴェーユ(桜木町駅近く)
講師：国際園芸博覧会協会事務次長 小池 政則氏
演題：GREEN×EXPO 2027 最新情報について

◇2026年9月定例講演会
9月10日(木)午後1時30分～3時
神奈川県民共済13階大会議室(桜木町駅近く)
講師：湘南ベルマーレフットサルクラブ社長 佐藤 伸也氏
演題：戦略としての地域経営「スポーツとローカルゼブラ政策」

◇2026年10月定例講演会
10月26日(月)午後1時30分～3時
県民共済みらいホール(桜木町駅近く)
講師：鉄道作家・ジャーナリスト 森川 天喜氏

◇2026年11月定例講演会
11月19日(木)午後1時30分～3時
神奈川県民共済13階大会議室(桜木町駅近く)
講師：料亭田中家5代目女将 平塚 あけみ氏

◇2026年12月定例講演会(シンポジウム・会員交流会)
12月21日(月)午前11時～午後1時30分
メルヴェーユ(桜木町駅近く)
パネリスト：共同通信政治部長、経済部長、外信部長
演題：2027年の動向を読む

視点 点描



水のレジャーの落とし穴

毎年この時期になると、水難事故のニュースを目にする機会が増える。水辺で遊ぶのは年齢を問わず楽しいものだが、危険と隣り合わせであることを忘れてはなるまい。特に子どもの事故を防ぐためにも、家庭で海や川の危険性について学ぶ機会を設けておきたい。警察庁によると、昨年7～8月に全国で起きた水難事故(速報値)

は446件で、水難者は535人。そのうち死者・行方不明者は241人を数えた。都道府県別でみると、水難発生件数は沖縄県が33件で最も多く、次いで兵庫県の27件。神奈川県は東京都、岐阜県と並んで26件に上っており、水難事故が多い地域であることを意識しておく必要があるだろう。事故を防ぐためにも、事前準備

は入念に行いたい。目的地周辺の気象情報や地形を調べておくのは大切だ。川であれば、えん堤や落差工といった人工構造物がある所は避けよう。水の流れが複雑で、川遊びには適さない。水流が局所的に強まって川底が削られ、思わぬ深さになっていることもある。

県内でも2年前の夏、横浜市旭区の帷子川で小学5年の男児が死亡する事故が起きた。近隣住民によると、周辺は「子どもの水遊びスポット」。男児は友達3人と遊んでいて、下流に移動している時に深みに足を取られ、溺れたとみられる。川の水深は「通常だと大人の膝丈ほど」というが、事故が起きた深みの水深は約1・8メートル。川を管理する土木事務所もその存在を把握していなかった。海で遊ぶ際は、風の強さや波の高さ、潮の満ち引きなどに注意が必要だ。地形も調べ、立ち入り禁

止エリアも把握しておきたい。

何より、水辺で遊ぶ時はライフジャケットを必ず着用するようにしたい。きちんと装着していれば体から抜けることはなく、仮に流されても自然な体勢で体が浮き、パニックになることを避けられる。県内で昨年起きた水難事故で、亡くなった22人のうち20人はライフジャケットを着ていなかった。各自で用意するのが基本だが、最近レンタルも増えている。藤沢市の海水浴場では、位置情報端末付きライフジャケットを無料で貸し出す実証実験も始まった。積極的に活用していきたい。

きちんと準備をして注意を怠らなければ防げた事故もあっただろう。自然が相手で自己責任が伴うことを忘れずに、事前の準備を万全にしてレジャーを楽しみたい。

(神奈川県新聞社報道部長兼論説委員・

石尾 正大)